

JTBグループ 旅行事業会社

宿泊販売の方針

PTS

「ならではの価値」提供



石田 心 社長

PTSは、2020年の店舗(4月1日現在)を、前年度比で約2割増の210店舗に増やした。この中で、 PTSファンのお客様を増やすとともに、常に事業革新を追求し、持続的成長を可能とする収益基盤を確立する。 「ならでは」の価値を、お客さまに提供し、 JTBグループ全体の売上拡大に貢献する。 「ならでは」の価値を、お客さまに提供し、 JTBグループ全体の売上拡大に貢献する。 「ならでは」の価値を、お客さまに提供し、 JTBグループ全体の売上拡大に貢献する。

JTBメディアリテリング

製販一体型事業を拡大



大谷 美文 社長

当社は、全国7拠点からデジタル利用を含めた販促手続の一元化を進め、製販一体型事業を拡大する。この一環として、各拠点のデジタル販促活動を統合し、顧客体験の向上を図る。また、メディアリテリングの魅力を最大限に発揮し、旅行客のニーズに応じた商品開発を行う。さらに、デジタルマーケティングを活用し、新たな顧客層を開拓していく。

旅木連との連携を強化

JTBが2018年度に宿泊販売4350億円の目標を達成するには、グループの総合力の発揮が不可欠だ。JTBグループの主要な旅行販売事業会社の社長に、18年度の国内宿泊に関する販売の方針やJTB旅木連との連携について語ってもらった。

JTB旅木連特集

JTBグローバルマーケティング&トラベル

インバウンド事業拡大へ



座間 久徳 社長

JTBグローバルマーケティング&トラベルは、2018年度は第4次中期経営計画「進化する旅」の推進を図る。インバウンド事業の拡大に向け、海外旅行会社の連携を強化し、新たな顧客層を開拓する。また、デジタルマーケティングを活用し、旅行客のニーズに応じた商品開発を行う。さらに、現地でのサービス向上を図り、旅行者の満足度を高める。

JTB京阪トラベル

企画提案力を磨く



森田 浩 社長

2018年度は第4次中期経営計画「進化する旅」の推進を図る。京阪地域の観光振興に貢献し、旅行者のニーズに応じた商品開発を行う。また、デジタルマーケティングを活用し、旅行者の満足度を高める。さらに、現地でのサービス向上を図り、旅行者の満足度を高める。

JTBガイアレック

SITの開発・販売強化



堀江 伸也 社長

当社は、「SIT商品」の開発・販売を強化し、旅行者の満足度を高める。また、デジタルマーケティングを活用し、旅行者の満足度を高める。さらに、現地でのサービス向上を図り、旅行者の満足度を高める。



新 4部屋すべて趣を変えた露天風呂客室オープン

お部屋のテーマは四季『春夏秋冬』。露天風呂は「絹の湯」。超微細な気泡を発生することで、大量のマイナスイオンでお風呂が真っ白に。お庭のライトアップで幻想的なリラクゼーション空間を演出しております。



山形の風土をお伝えする料理

伝統を現代に 良縁感謝

多くの方に愛される心からのおもてなし

【ご予約お電話番号】
TEL: (023) 688-4411
FAX: (023) 688-5617

〒990-2311 山形市大字黒沢319-2
HP: <http://www.dosayusa.jp/>

【お問合せ】24時間365日 / [電話予約受付] 8:00~22:00
TEL: (023) 672-5454

〒999-3292 山形県上市市業山5-20
FAX: (023) 672-6459
HP: <http://www.koyoga.com/>